地域を守る！	▶地域との連携	自然災害や火災を防いでいる

この取組のポイント

- ✓ 地域の課題を自分たちで解決
- ✓ 事業者と連携して効率的に実施

042 地域住民による連携除雪ネットワーク

取組主体	従業員数	想定災害	実施地域
スノーレンジャー	17 名	雪害	島根県

公民館を中心に、スノーレンジャーとして 17 名の地域住民が配置され、高齢者世帯や独居世帯等から依頼を受けた際に、家屋周辺から主要道路までを除雪機で除雪している。設立以来、毎年約 30 件程度の依頼を受け、出動している。

1 取組の特徴（特色、はじめたきっかけ、狙い、工夫した点、苦労した点）

地域住民による除雪サービスを効率よく

- 島根県飯南町谷地区では、高齢者世帯や独居世帯等で冬季の除雪が大きな負担となっていた。そこで住民が、地域全体の助け合いによる雪処理について検討し、平成 21 年に 50～70 代の 17 名の住民でスノーレンジャーを結成した。また、平成 28 年には、公民館を中心にワンストップ窓口を整備し、そこから地区連絡員を通して隊員が出動する仕組みを作った。窓口を定めて連絡体制を整えることで、組織的な活動へと進化させることができ、スノーレンジャー、自治会、除雪業者が連携した除雪作業が行えるようになった。

スノーレンジャーの活動の様子

- スノーレンジャー登録者を対象に、講師を招いて小型除雪機械の運転・管理方法を学ぶ安全作業講習会を開催した。
- 同団体の活動は、飯南町による自治会等への除雪機貸与事業のモデルとなり、他地域での住民による除雪活動の普及にも寄与している。

2 取組の平時における利活用の状況

- 同団体は、平時には高齢者の見守りを含めた声掛けを行っており、積雪時の家屋周辺の状況把握等を行っている。また、積雪シーズン前には除雪機器の安全講習を実施し、機器の点検や取扱について研修を実施している。
- 町の旅行会社と連携して、雪まつり（かまくら作りや餅つき等）を通じた地域外との交流企画も実施している。

3 現状の課題・今後の展開等

- 地域の高齢化と人口減少が課題であるが、同団体は除雪活動を通じた住み良い地域づくりを継続していく。

担当者の声

地域を助けたいという思いがきっかけ

- 除雪作業で困っている人が周りに多く、自分たちで解決できないかと、団体を立ち上げました。活動する中で、住民の方から感謝の声をいただいたり、自分たちの活動が自治会の参考となって他の地域でも普及したことが嬉しかったです。北海道等、県外から視察に訪れるケースもあります。
- 高齢化や人口流出が地域課題となっており、スノーレンジャーは自治会を通じて人員確保に努めています。また、地域の防災意識が向上したことも感じており、活動に継続性を持たせたいと考えています。

問合せ先
スノーレンジャー　法人番号:—
TEL 0854-76-3341 FAX -　E-Mail s-ponta@iinan-net.jp